

平成 31 年度

福井県立大学大学院
学 生 募 集 要 項

経済・経営学研究科

(博士前期課程)

- ・地域・国際経済政策専攻
- ・経営学専攻(ビジネススクール)

(博士後期課程)

- ・経済研究専攻

公立大学法人

福井県立大学

入学者受入方針

【理念・目的】

経済・経営学研究科は、学部卒業後継続して学修・研究を目指す学生はもとより、広く社会人を受け入れて、グローバル化、ボーダーレス化の進展に実践的に対応できる高度の専門的知識・能力を有する人材を養成するとともに、より高度な学術研究を推し進めることを目的とします。

【教育目標】

経済・経営学研究科の教育目標は、次のとおりです。

①地域・国際経済政策専攻(博士前期課程)

経済学に基礎を置き、地域公共政策と国際経済の研究を主眼とし、経済政策の判断力、政策形成能力および研究遂行能力を身につけさせる。

②経営学専攻(博士前期課程)

経営学に基礎を置き、企業経営・管理に求められる専門職能の研究を主眼とし、経営の理論と実践とを融合した、経営各分野の高度な専門的能力を身につけさせる。

③経済研究専攻(博士後期課程)

理論と政策とを一体化した高度な学術研究を推進し、大学や公私の研究機関において活動する自立した研究者を養成する。

【アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）】

経済・経営学研究科では、経済学や経営学・会計学などに基礎を置いた学術研究の道を志す人、地域や行政・企業の現場が抱えている課題を解決するための理論的・実証的な研究を志す人など、学修・研究に強い意欲を持って取り組もうとする人の入学を期待しています。

經濟・經營学研究科

（博士前期課程）

平成31年度福井県立大学大学院 経済・経営学研究科（博士前期課程）

《入学試験概要》

1 募集人員

専攻	入学定員	募集人員		
		一般	社会人	外国人留学生
地域・国際経済政策専攻	12名	6名程度	6名程度	若干名
経営学専攻 (ビジネススクール)	12名	4名程度	8名程度	若干名

2 出願期間

一般募集、社会人募集、外国人留学生募集

〔第1次〕平成30年 8月 2日（木）～8月 9日（木）（消印有効）

〔第2次〕平成30年12月25日（火）～平成31年1月4日（金）
（消印有効）

3 選抜期日

一般募集、社会人募集、外国人留学生募集

〔第1次〕平成30年9月 2日（日）

〔第2次〕平成31年2月 3日（日）

4 合格発表期日

一般募集、社会人募集、外国人留学生募集

〔第1次〕平成30年9月10日（月）13時

〔第2次〕平成31年2月12日（火）13時

5 問い合わせ先

〒910-1195

福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

福井県立大学教育推進課

TEL 0776-61-6000 内線1023

《一般募集要項》

1 募集人員

専攻	募集人員
地域・国際経済政策専攻	6名程度
経営学専攻 (ビジネススクール)	4名程度

2 出願資格

次のいずれかに該当する者とする。

- (1) 大学を卒業した者または平成31年3月までに卒業見込みの者
- (2) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または平成31年3月までに修了見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者または平成31年3月までに修了見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者または平成31年3月までに修了見込みの者
- (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって（4）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または平成31年3月までに取得見込みの者
- (6) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または平成31年3月までに授与される見込みの者
- (9) 大学に3年以上在学した者または平成31年3月において3年以上在学する見込みの者のうち、本研究科において、優れた成績をもって所定の単位を修得したと認められた者
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成31年3月31日までに22歳に達している者
- (11) その他本研究科において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

3 出願手続

(1) 出願期間

〔第1次〕平成30年 8月 2日(木)～8月 9日(木)
(消印有効)

〔第2次〕平成30年12月25日(火)～平成31年1月4日(金)
(消印有効)

(2) 出願方法

- ① 出願は、所定の出願用封筒を用い、書留速達扱いの郵送または直接持参により行うこと。
- ② 土曜日、日曜日および年末年始(12月29日から1月3日)を除き、午前9時から午後5時まで受け付ける。

(3) 出願先

〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1
福井県立大学教育推進課

(4) 出願資格(9)(10)(11)による出願手続

出願資格(9)(10)(11)により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行うので、出願資格審査申請書(別添様式)を、下記の期日までに教育推進課へ書留速達扱いの郵便または直接持参により提出すること。
審査結果は郵便により通知する。

〔第1次〕平成30年 7月13日(金) (消印有効)

〔第2次〕平成30年12月 6日(木) (消印有効)

4 出願書類

区 分	備 考
①入 学 志 願 票	<p>所定の用紙に本人が記入する。 (他方の専攻を第2志望とすることができ、選抜の結果、第2志望専攻の合格者となることもある)</p>
②写 真 票	<p>縦4 cm×横3 cmの写真(正面上半身無帽、背景なし、出願前3か月以内に単身で撮影したもの)を所定欄に貼付。</p>
③受 験 票	<p>所定の用紙に本人が記入する。</p>
④検定料振込受付証明書(検定料振込受付証明書貼付欄にのり付けすること)	<p>同封の振込依頼書(三連)を持参のうえ、金融機関(郵便局、ATM、インターネット、コンビニエンスストアを除く)の窓口で30,000円を納入する。 納入時には、「検定料振込受付証明書」に金融機関の「振込受付日付印」が押されていることを必ず確認し、「検定料振込受付証明書貼付欄」にのり付けする。なお、検定料は、第1次募集出願の場合には平成30年7月26日(木)～8月9日(木)、第2次募集出願の場合には平成30年12月18日(火)～平成31年1月4日(金)の金融機関窓口受付終了時刻までに振込むこと。 ※ 納入済みの入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 ①検定料を振り込んだが本学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかったまたは出願が受理されなかった)場合 ②検定料を誤って二重に振り込んだ場合 返還請求の方法 「検定料振込受付証明書」を添付の上、検定料返還請求書を下記住所まで郵送してください。期限・請求書様式など詳細は本学ホームページ【http://www.fpu.ac.jp/admission/outline.html】をご覧ください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>福井県立大学 財務企画課 〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1 TEL 0776-61-6000 (内線1058)</p> </div>
⑤志 望 理 由 書	<p>所定の用紙に本人が記入する。</p>
⑥成 績 証 明 書	<p>最終出身学校の成績証明書</p>
⑦卒 業 証 明 書 または 卒業見込証明書等	<p>出身大学発行のものを提出する。 ただし、出願資格(8)の者は大学改革支援・学位授与機構の学位授与証明書または学位授与申請受理証明書を提出する。</p>
⑧健 康 診 断 書	<p>所定の用紙により提出する。</p>
⑨研 究 計 画 書	<p>所定の用紙に本人が記入する(修了後の計画を含む)。</p>
⑩推 薦 書	<p>所定の用紙に出身大学等の指導教員が記入する。(提出は任意とする。)</p>
⑪受 験 票 返 送 用 封 筒	<p>所定のものに、受験票返送先の住所、氏名、郵便番号を明記し、372円切手を貼る。</p>

5 選抜期日および選抜方法等

(1) 選抜期日

〔第1次〕平成30年9月 2日(日)

〔第2次〕平成31年2月 3日(日)

(2) 選抜方法

筆記試験〔外国語(英語・中国語から1科目選択)、専門科目〕、口述試験、書類審査により総合的に判定する。

ただし、中国語を母語とする者は中国語を選択することはできない。

(3) 時間割

日時	時間	試験科目
9月2日	10:30 ～ 12:00	外国語(英語・中国語から1科目を選択して入学志願票に記載) ※辞書、電子辞書持込み可
	13:00 ～ 15:00	専門科目(「経済理論・経営理論」分野および「経済政策・経済史・経営学各論・会計」分野から出題し、2分野からそれぞれ1問選択)
2月3日	15:00 ～ 17:00	口述試験

(注)筆記試験は開始後30分以内の遅刻に限り受験を認める。ただし試験時間の延長は行わない。

(4) 会場

福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1 福井県立大学永平寺キャンパス

6 配点

外国語(英語・中国語)	専門科目①	専門科目②	口述試験
100	100	100	100

*口述試験の配点には出願書類の評価を含みます。

*専門科目①は「経済理論・経営理論」分野、専門科目②は「経済政策・経済史・経営学各論・会計」分野

7 合格発表

(1) 発表期日

〔第1次〕平成30年9月10日(月) 13時

〔第2次〕平成31年2月12日(火) 13時

(2) 発表方法

福井県立大学永平寺キャンパス構内に掲示するとともに、合格通知書を本人あて郵送する。

8 成績の開示

本学の受験者本人に限って、個人成績を開示します。

希望者は、次により申し込んでください。

(1) 平成30年度入学試験開示の申込期間

第1次募集の結果 平成30年10月22日(月)から12月21日(金)まで

第2次募集の結果 平成31年 4月22日(月)から 6月21日(金)まで

(2) 申込者 受験者本人に限ります(代理人は不可)。

(3) 申込先 福井県立大学教育推進課

(4) 申込方法 本学受験票を持参の上、来学し、所定の用紙により申し込んでください。

(5) 開示の内容

個人成績 外国語（英語・中国語）、専門科目①、専門科目②、口述試験の各点数

(6) 開示の方法

閲覧により開示します。

(7) 問い合わせ先

福井県立大学教育推進課
福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1
Tel 0776-61-6000（内線1023）

9 入学手続

(1) 入学手続期間

〔第1次〕平成30年9月11日（火）～9月18日（火）（消印有効）

〔第2次〕平成31年2月13日（水）～2月20日（水）（消印有効）

(2) 入学手続方法

入学手続きの詳細については、合格通知書送付の際に通知する。

10 入学に必要な経費等

(1) 入学料

入学手続の際には、下記の金額の入学料を納付する。

① 福井県内の者 188,000円

② 上記以外の者 282,000円

(注) 福井県内の者とは、以下のいずれかに該当する者のことをいう。

ア 平成30年4月1日以前から引き続き福井県内に住所を有する者

イ 平成30年4月1日以前から引き続き福井県内に1親等の親族が住所を有する者

ウ 理事長がこれらに準ずると認める者

(2) 授業料

① 金額 年額 535,800円

② 納付方法 前期（納付期限5月12日）、後期（同11月12日）の2回に分けて納付する。

(注1) なお、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用される。

(注2) 社会人学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限の2年で修了することが困難と予想される場合、申請により修業年限を3年または4年とすることを認める長期履修制度がある。

この制度が適用された場合、授業料は2年分を3年または4年で分割納入することになる。

(3) その他

奨学金、授業料減免・徴収猶予、教育訓練給付制度等の詳細については、入学後相談に応じる。

11 個人情報の取扱いについて

福井県立大学では、個人情報について以下のとおり取扱いますので、予めご了承ください。

(1) 個人情報は、「福井県個人情報保護条例」および「公立大学法人福井県立大学個人情報保護取扱規程」に基づき、適正に処理します。法令等の規定に基づくときなどの例外を除き、原則として、第三者に提供することはありません。

(2) 本学への出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所およびその他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査、研究、分析、⑤およびこれらに付随する業務を行うために利用します。

- (3) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報、入学者選抜方法等における調査、研究、分析を行うために利用します。
- (4) 各種業務での利用においては、一部の業務を外部委託する事があります。この場合、受託者には個人情報の保護が義務づけられます。
- (5) 本学への出願にあたってお知らせいただいた個人情報および入試成績は、入学者のみ入学後の、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

1 2 障害を有する入学志願者等との事前相談

障害を有する等、受験上および修学上の配慮を必要とする可能性のある入学志願者は、出願前にあらかじめ福井県立大学教育推進課まで連絡し、相談してください。

- (1) 相談の時期 出願期間開始まで
- (2) 相談の方法 相談書（様式は自由で、健康診断書等を添付したもの）を提出してください。必要な場合は、本学において志願者またはその立場を代弁できる関係者等との面談を行います。

1 3 感染性疾患の流行予防のための手続

本学では、キャンパス内での感染性疾患の流行を予防するため、既に予防接種を受けている方は、入学手続の際に流行性感染症の予防接種を受けた記録を提出していただきます。また、未接種の方は、検査および予防接種を受けていただくことがあります。

1 4 不測の事態が発生した場合の諸連絡

不測の事態により、試験日程や選抜内容など募集要項の内容に変更が生じた場合は、本学ホームページ等でお知らせしますので、出願前や受験前は特にご注意ください。

- ・ホームページアドレスは <http://www.fpu.ac.jp> です。

《社会人募集要項》

1 募集人員

専攻	募集人員
地域・国際経済政策専攻	6名程度
経営学専攻 (ビジネススクール)	8名程度

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する社会人とする。※

- (1) 大学を卒業した者または平成31年3月までに卒業見込みの者
- (2) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または平成31年3月までに修了見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者または平成31年3月までに修了見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者または平成31年3月までに修了見込みの者
- (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって（4）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または平成31年3月までに取得見込みの者
- (6) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または平成31年3月までに授与される見込みの者
- (9) 大学に3年以上在学した者または平成31年3月において3年以上在学する見込みの者のうち、本研究科において、優れた成績をもって所定の単位を修得したと認められた者
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成31年3月31日までに22歳に達している者
- (11) その他本研究科において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

※ 社会人とは下記の条件のいずれか一つを満たした者をいう。

- ① 企業または団体から派遣される者
- ② 大学卒業等の後、社会経歴が2年以上の者

3 出願手続

(1) 出願期間

〔第1次〕平成30年 8月 2日(木)～8月9日(木)
(消印有効)

〔第2次〕平成30年12月25日(火)～平成31年1月4日(金)
(消印有効)

(2) 出願方法

① 出願は、所定の出願用封筒を用い、書留速達扱いの郵送または直接持参により行うこと。

② 土曜日、日曜日および年末年始(12月29日から1月3日)を除き、午前9時から午後5時まで受け付ける。

(3) 出願先

〒910-1195

福井県吉田郡永平寺町松岡兼定島4-1-1

福井県立大学教育推進課

(4) 出願資格(9)(10)(11)による出願手続

出願資格(9)(10)(11)により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行うので、出願資格審査申請書(別添様式)を、下記の期日までに教育推進課へ書留速達扱いの郵便または直接持参により提出すること。審査結果は郵便により通知する。

〔第1次〕平成30年 7月13日(金) (消印有効)

〔第2次〕平成30年12月 6日(木) (消印有効)

4 出願書類

区 分	備 考
① 入 学 志 願 票	所定の用紙に本人が記入する。 (他方の専攻を第2志望とすることができ、選抜の結果、第2志望専攻の合格者となることがある)
② 写 真 票	縦4 cm×横3 cmの写真(正面上半身無帽、背景なし、出願前3か月以内に単身で撮影したもの)を所定欄に貼付。
③ 受 験 票	所定の用紙に本人が記入する。
④ 検定料振込受付証明書(検定料振込受付証明書貼付欄にのり付けすること)	<p>同封の振込依頼書(三連)を持参のうえ、金融機関(郵便局、ATM、インターネット、コンビニエンスストアを除く)の窓口で30,000円を納入する。</p> <p>納入時には、「検定料振込受付証明書」に金融機関の「振込受付日付印」が押されていることを必ず確認し、「検定料振込受付証明書貼付欄」にのり付けする。なお、検定料は、第1次募集出願の場合には平成30年7月26日(木)～8月9日(木)、第2次募集出願の場合には平成30年12月18日(火)～平成31年1月4日(金)の金融機関窓口受付終了時刻までに振込むこと。</p> <p>※納入済みの入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。</p> <p>①検定料を振り込んだが本学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかったまたは出願が受理されなかった)場合</p> <p>②検定料を誤って二重に振り込んだ場合</p> <p>返還請求の方法</p> <p>「検定料振込受付証明書」を添付の上、検定料返還請求書を下記住所まで郵送してください。期限・請求書様式など詳細は本学ホームページ【http://www.fpu.ac.jp/admission/outline.html】をご覧ください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>福井県立大学 財務企画課 〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1 TEL 0776-61-6000 (内線1058)</p> </div>
⑤ 志 望 理 由 書	所定の用紙に本人が記入する。
⑥ 成 績 証 明 書	最終出身学校の成績証明書
⑦ 卒 業 証 明 書 または 卒業見込証明書等	出身大学発行のものを提出する。 ただし、出願資格(8)の者は大学改革支援・学位授与機構の学位授与証明書または学位授与申請受理証明書を提出する。
⑧ 健 康 診 断 書	所定の用紙により提出する。
⑨ 小 論 文	4,000字程度(研究計画を含む) [A4縦 横書き]
⑩ 推 薦 書 等	所定の用紙に企業・団体の長または指導を希望する担当教員が記入する。(提出は任意とする。)
⑪ 受 験 票 返 送 用 封 筒	所定のものに、受験票返送先の住所、氏名、郵便番号を明記し、372円切手を貼る。

5 選抜期日および選抜方法等

(1) 選抜期日

〔第1次〕平成30年9月 2日(日)

〔第2次〕平成31年2月 3日(日)

(2) 選抜方法

小論文、口述試験、書類審査により総合的に判定する。

(3) 時間割

日時	時間	試験科目
9月2日	10:00 ～	口述試験
2月3日	18:00	

(4) 会場

福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1 福井県立大学永平寺キャンパス

6 配点

口述試験
100

*口述試験の配点には小論文・出願書類の評価を含みます。

7 合格発表

(1) 発表期日

〔第1次〕平成30年9月10日(月) 13時

〔第2次〕平成31年2月12日(火) 13時

(2) 発表方法

福井県立大学永平寺キャンパス構内に掲示するとともに、合格通知書を本人あて郵送する。

8 成績の開示

本学の受験者本人に限って、個人成績を開示します。

希望者は、次により申し込んでください。

(1) 平成31年度入学試験開示の申込期間

第1次募集の結果 平成30年10月22日(月)から12月21日(金)まで

第2次募集の結果 平成31年 4月22日(月)から 6月21日(金)まで

(2) 申込者 受験者本人に限ります(代理人は不可)。

(3) 申込先 福井県立大学教育推進課

(4) 申込方法 本学受験票を持参の上、来学し、所定の用紙により申し込んでください。

(5) 開示の内容

個人成績 口述試験の点数

(6) 開示の方法 閲覧により開示します。

(7) 問い合わせ先 福井県立大学教育推進課

福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

TEL 0776-61-6000 (内線1023)

9 入学手続

(1) 入学手続期間

〔第1次〕平成30年9月11日(火)～9月18日(火) (消印有効)

〔第2次〕平成31年2月13日(水)～2月20日(水) (消印有効)

(2) 入学手続方法

入学手続きの詳細については、合格通知書送付の際に通知する。

10 入学に必要な経費等

(1) 入学料

入学手続の際には、次の金額の入学料を納付する。

- ① 福井県内の者 188,000円
- ② 上記以外の者 282,000円

(注) 福井県内の者とは、以下のいずれかに該当する者をいう。

- ア 平成30年4月1日以前から引き続き福井県内に住所を有する者
- イ 平成30年4月1日以前から引き続き福井県内に1親等の親族が住所を有する者
- ウ 理事長がこれらに準ずると認める者

(2) 授業料

- ① 金額 年額 535,800円
- ② 納付方法 前期(納付期限5月12日)、後期(同11月12日)の2回に分けて納付する。

(注1) なお、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用される。

(注2) 社会人学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限の2年で修了することが困難と予想される場合、申請により修業年限を3年または4年とすることを認める長期履修制度がある。

この制度が適用された場合、授業料は2年分を3年または4年で分割納入することになる。

(3) その他

奨学金、授業料減免・徴収猶予、教育訓練給付制度等の詳細については、入学後相談に応じる。

11 個人情報 の取扱い

福井県立大学では、個人情報について以下のとおり取扱いますので、予めご了承ください。

- (1) 個人情報は、「福井県個人情報保護条例」および「公立大学法人福井県立大学個人情報保護取扱規程」に基づき、適正に処理します。法令等の規定に基づくときなどの例外を除き、原則として、第三者に提供することはありません。
- (2) 本学への出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所およびその他の個人情報については、①入学者選抜(出願処理、選抜実施)、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査、研究、分析、⑤およびこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (3) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査、研究、分析を行うために利用します。
- (4) 各種業務での利用においては、一部の業務を外部委託する事があります。この場合、受託者には個人情報の保護が義務づけられます。
- (5) 本学への出願にあたってお知らせいただいた個人情報および入試成績は、入学者のみ入学後の、①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等)、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

12 障害を有する入学志願者等との事前相談

障害を有する等、受験上および修学上の配慮を必要とする可能性のある入学志願者は、出願前にあらかじめ福井県立大学教育推進課まで連絡し、相談してください。

- (1) 相談の時期 出願期間開始まで
- (2) 相談の方法 相談書(様式は自由で、健康診断書等を添付したもの)を提出してください。必要な場合は、本学において志願者またはその立場を代弁できる関係者等との面談を行います。

1 3 感染性疾患の流行予防のための手続

本学では、キャンパス内での感染性疾患の流行を予防するため、既に予防接種を受けている方は、入学手続の際に流行性感染症の予防接種を受けた記録を提出していただきます。また、未接種の方は、検査および予防接種を受けていただくことがあります。

1 4 不測の事態が発生した場合の諸連絡

不測の事態により、試験日程や選抜内容など募集要項の内容に変更が生じた場合は、本学ホームページ等でお知らせしますので、出願前や受験前は特にご注意ください。

- ・ホームページアドレスは <http://www.fpu.ac.jp> です。

《外国人留学生募集要項》

1 募集人員

専攻	募集人員
地域・国際経済政策専攻	若干名
経営学専攻 (ビジネススクール)	若干名

2 出願資格

日本国籍および日本における永住資格を有しない者で、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 大学を卒業した者または平成31年3月までに卒業見込みの者
- (2) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または平成31年3月までに修了見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者または平成31年3月までに修了見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者または平成31年3月までに修了見込みの者
- (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって（4）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または平成31年3月までに取得見込みの者
- (6) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または平成31年3月までに授与される見込みの者
- (9) 大学に3年以上在学した者または平成31年3月において3年以上在学する見込みの者のうち、本研究科において、優れた成績をもって所定の単位を修得したと認められた者
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成31年3月31日までに22歳に達している者
- (11) その他本研究科において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

3 出願手続

(1) 出願期間

〔第1次〕平成30年 8月 2日(木)～8月 9日(木)
(消印有効)

〔第2次〕平成30年12月25日(火)～平成31年1月4日(金)
(消印有効)

(2) 出願方法

- ① 出願は、所定の出願用封筒を用い、書留速達扱いの郵送または直接持参により行うこと。
- ② 土曜日、日曜日および年末年始(12月29日から1月3日)を除き、午前9時から午後5時まで受け付ける。

(3) 出願先

〒910-1195

福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

福井県立大学教育推進課

(4) 出願資格(9)(10)(11)による出願手続

出願資格(9)(10)(11)により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行うので、出願資格審査申請書(別添様式)を、下記の期日までに教育推進課へ書留速達扱いの郵便または直接持参により提出すること。審査結果は郵便により通知する。

〔第1次〕平成30年 7月13日(金) (消印有効)

〔第2次〕平成30年12月 6日(木) (消印有効)

4 出願書類

区 分	備 考
①入 学 志 願 票	所定の用紙に本人が記入する。 (他方の専攻を第2志望とすることができ、選抜の結果、第2志望専攻の合格者となることもある)
②写 真 票	縦4cm×横3cmの写真(正面上半身無帽、背景なし、出願前3か月以内に単身で撮影したもの)を所定欄に貼付。
③受 験 票	所定の用紙に本人が記入する。
④検定料振込受付証明書(検定料振込受付証明書貼付欄にのり付けすること)	<p>同封の振込依頼書(三連)を持参のうえ、金融機関(郵便局、ATM、インターネット、コンビニエンスストアを除く)の窓口で30,000円を納入する。</p> <p>納入時には、「検定料振込受付証明書」に金融機関の「振込受付日付印」が押されていることを必ず確認し、「検定料振込受付証明書貼付欄」にのり付けする。なお、検定料は、第1次募集出願の場合には平成30年7月26日(木)～8月9日(木)、第2次募集出願の場合には平成30年12月18日(火)～平成31年1月4日(金)の金融機関窓口受付終了時刻までに振込むこと。</p> <p>※納入済みの入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。</p> <p>①検定料を振り込んだが本学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかったまたは出願が受理されなかった)場合</p> <p>②検定料を誤って二重に振り込んだ場合 返還請求の方法</p> <p>「検定料振込受付証明書」を添付の上、検定料返還請求書を下記住所まで郵送してください。期限・請求書様式など詳細は本学ホームページ【http://www.fpu.ac.jp/admission/outline.html】をご覧ください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>福井県立大学 財務企画課 〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1 TEL 0776-61-6000 (内線1058)</p> </div>
⑤志 望 理 由 書	所定の用紙に本人が記入する。
⑥成 績 証 明 書	最終出身学校の成績証明書
⑦卒 業 証 明 書 または 卒業見込証明書等	出身大学発行のものを提出する。 ただし、出願資格(8)の者は大学改革支援・学位授与機構の学位授与証明書または学位授与申請受理証明書を提出する。
⑧健 康 診 断 書	所定の用紙により提出する。
⑨小 論 文	4,000字程度(研究計画を含む) [A4縦 横書き]
⑩住 民 票	国籍、在留資格・期間が記載されたもの
⑪推 薦 書	所定の用紙に出身大学の指導教員、研究教育組織の代表者または本学の教員等が記入する。(提出は任意とする。)
⑫受験票返送用封筒	所定のものに、受験票返送先の住所、氏名、郵便番号を明記し、372円切手を貼る。

※ 年号は西暦でも可。

5 選抜期日および選抜方法等

(1) 選抜期日

〔第1次〕平成30年9月 2日(日)

〔第2次〕平成31年2月 3日(日)

(2) 選抜方法

小論文、口述試験、書類審査により総合的に判定する。

(3) 時間割

日時	時間	試験科目
9月2日	10:00	口述試験
2月3日	18:00	

(4) 会場

福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1 福井県立大学永平寺キャンパス

6 配点

口述試験
100

*口述試験の配点には小論文・出願書類の評価を含みます。

7 合格発表

(1) 発表期日

〔第1次〕平成30年9月10日(月) 13時

〔第2次〕平成31年2月12日(火) 13時

(2) 発表方法

福井県立大学永平寺キャンパス構内に掲示するとともに、合格通知書を本人あて郵送する。

8 成績の開示

本学の受験者本人に限って、個人成績を開示します。

希望者は、次により申し込んでください。

(1) 平成31年度入学試験開示の申込期間

第1次募集の結果 平成30年10月22日(月)から12月21日(金)まで

第2次募集の結果 平成31年 4月22日(月)から 6月21日(金)まで

(2) 申込者 受験者本人に限ります(代理人は不可)。

(3) 申込先 福井県立大学教育推進課

(4) 申込方法 本学受験票を持参の上、来学し、所定の用紙により申し込んでください。

(5) 開示の内容

個人成績 口述試験の点数

(6) 開示の方法 閲覧により開示します。

(7) 問い合わせ先 福井県立大学教育推進課

福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

TEL 0776-61-6000(内線1023)

9 入学手続

(1) 入学手続期間

〔第1次〕平成30年9月11日(火)～9月18日(火)(消印有効)

〔第2次〕平成31年2月13日(水)～2月20日(水)(消印有効)

(2) 入学手続方法

入学手続きの詳細については、合格通知書送付の際に通知する。

10 入学に必要な経費等

(1) 入学料

入学手続の際には、次の金額の入学料を納付する。

- ① 福井県内の者 188,000円
- ② 上記以外の者 282,000円

(注) 福井県内の者とは、以下のいずれかに該当する者をいう。

- ア 平成30年4月1日以前から引き続き福井県内に住所を有する者
- イ 平成30年4月1日以前から引き続き福井県内に1親等の親族が住所を有する者
- ウ 理事長がこれらに準ずると認める者

(2) 授業料

- ① 金額 年額 535,800円
- ② 納付方法 前期（納付期限5月12日）、後期（同11月12日）の2回に分けて納付する。

(注) なお、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用される。

(3) その他

奨学金、授業料減免・徴収猶予等の詳細については、入学後相談に応じる。

11 個人情報取扱

福井県立大学では、個人情報について以下のとおり取扱いますので、予めご了承ください。

- (1) 個人情報は、「福井県個人情報保護条例」および「公立大学法人福井県立大学個人情報保護取扱規程」に基づき、適正に処理します。法令等の規定に基づくときなどの例外を除き、原則として、第三者に提供することはありません。
- (2) 本学への出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所およびその他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査、研究、分析、⑤およびこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (3) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査、研究、分析を行うために利用します。
- (4) 各種業務での利用においては、一部の業務を外部委託する事があります。この場合、受託者には個人情報の保護が義務づけられます。
- (5) 本学への出願にあたってお知らせいただいた個人情報および入試成績は、入学者のみ入学後の、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

12 障害を有する入学志願者等との事前相談

障害を有する等、受験上および修学上の配慮を必要とする可能性のある入学志願者は、出願前にあらかじめ福井県立大学教育推進課まで連絡し、相談してください。

- (1) 相談の時期 出願期間開始まで
- (2) 相談の方法 相談書（様式は自由で、健康診断書等を添付したもの）を提出してください。必要な場合は、本学において志願者またはその立場を代弁できる関係者等との面談を行います。

1 3 感染性疾患の流行予防のための手続

本学では、キャンパス内での感染性疾患の流行を予防するため、既に予防接種を受けている方は、入学手続の際に流行性感染症の予防接種を受けた記録を提出していただきます。また、未接種の方は、検査および予防接種を受けていただくことがあります。

1 4 不測の事態が発生した場合の諸連絡

不測の事態により、試験日程や選抜内容など募集要項の内容に変更が生じた場合は、本学ホームページ等でお知らせしますので、出願前や受験前は特にご注意ください。

- ・ホームページアドレスは <http://www.fpu.ac.jp> です。

経済・経営学研究科（博士前期課程）授業科目（H30年度）

地域・国際経済政策専攻		経営学専攻	
区分	科目	区分	科目
経済学基礎	経済理論(※)	マネジメント	現代経営学(※)
	経済政策特論Ⅰ		経営財務戦略論
	経済政策特論Ⅱ		経営情報特論
	財政学特論		環境経営論
	人口特論		生産管理・生産革新論(※)
	統計・計量Ⅰ		経営戦略特論
	統計・計量Ⅱ		実践コンサルティング論
	労働経済特論		企業経営のためのケース分析
	日本経済史特論(※)		現代日本企業論
	ワークショップ(情報・応用経済)		経営品質論
地域公共政策	地域経済特論(※)	企業会計・法務	マーケティング戦略論(※)
	海洋ビジネス論		人的資源管理特論(※)
	環境政策		ワークショップ(社会システム論)
	食料・農業政策(※)		ワークショップ(ベンチャー企業・起業(創業)論)
	公共管理論(※)		会計学特論(※)
	公益事業特論		管理会計特論
	ワークショップ(地方行政論)		企業の財務報告・監査
ワークショップ(地域開発)	経営分析と企業評価・証券市場論		
国際経済	国際経済特論	国際関係	ビジネス法務
	中国経済特論(※)		企業経営と法(※)
	ロシア経済特論(※)		税法(※)
	東アジア経済特論(※)		中小企業の会計と財務
	開発経済特論		会計制度論
	ワークショップ(経済の国際化と中国)		国際ビジネス論
特別講義	経済・経営学特別講義Ⅰ	特別講義	国際比較経営論
	経済・経営学特別講義Ⅱ		グローバル経営戦略論
			経済・経営学特別講義Ⅰ
			経済・経営学特別講義Ⅱ

(※) 演習担当科目

看護福祉学研究科社会福祉学専攻の次の授業科目を履修することができる。

区分	科目
社会福祉	社会政策特論
	社会保障特論
	社会福祉管理・経営特論
	社会調査特論
	社会福祉環境特論

注) 年度によって開講されない科目がある。

經濟・經營学研究科

(博士後期課程)

平成31年度福井県立大学大学院 経済・経営学研究科（博士後期課程）

《入学試験概要》

1 募集人員

専攻	募集人員
経済研究専攻	4名

2 出願期間

〔第1次〕平成30年 8月 2日（木）～8月 9日（木）（消印有効）

〔第2次〕平成30年12月25日（火）～平成31年1月4日（金）
（消印有効）

3 選抜期日

〔第1次〕平成30年9月 2日（日）

〔第2次〕平成31年2月 3日（日）

4 合格発表期日

〔第1次〕平成30年9月10日（月）13時

〔第2次〕平成31年2月12日（火）13時

5 問い合わせ先

〒910-1195

福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

福井県立大学教育推進課

TEL 0776-61-6000 内線1023

《募集要項》

1 募集人員

経済研究専攻 4名

2 出願資格

次のいずれかに該当する者とする。

- (1) 修士の学位を有する者または平成31年3月までに取得見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者または平成31年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者または平成31年3月までに取得見込みの者
- (4) 文部科学大臣の指定した者
- (5) 大学を卒業し、または外国において、学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (6) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、平成31年3月31日までに24歳に達している者
- (7) 本研究科において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

※(5)(6)(7)による出願資格を希望する者は、出願資格審査申請書(別添用紙)を第1次募集については平成30年7月13日(金)(消印有効)、第2次募集にあつては平成30年12月6日(木)(消印有効)までに、教育推進課へ書留速達扱いの郵便または直接持参により提出すること。審査結果は郵便により通知する。

3 出願手続

(1) 出願期間

〔第1次〕平成30年8月 2日(木)～8月 9日(木)(消印有効)

〔第2次〕平成30年12月25日(火)～平成31年1月4日(金)
(消印有効)

(2) 出願方法

- ① 出願は、所定の出願用封筒を用い、書留速達扱いの郵送または直接持参により行うこと。
- ② 土曜日、日曜日および年末年始(12月29日から1月3日)を除き、午前9時から午後5時まで受け付ける。

(3) 出願先

〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1
福井県立大学教育推進課

4 出願書類

区分	備考
①入学志願票	所定の用紙に本人が記入する。
②写真票	縦4cm×横3cmの写真(正面上半身無帽、背景なし、出願前3か月以内に単身で撮影したもの)を所定欄に貼付
③受験票	所定の用紙に本人が記入する。

<p>④ 検定料振込受付証明書（検定料振込受付証明書貼付欄にのり付けすること）</p>	<p>同封の振込依頼書（三連）を持参のうえ、金融機関（郵便局、ATM、インターネット、コンビニエンスストアを除く）の窓口で30,000円を納入する。</p> <p>納入時には、「検定料振込受付証明書」に金融機関の「振込受付日付印」が押されていることを必ず確認し、「検定料振込受付証明書貼付欄」にのり付けする。なお、検定料は、第1次募集出願の場合には平成30年7月26日（木）～8月9日（木）、第2次募集出願の場合には、平成30年12月18日（火）～平成31年1月4日（金）の金融機関窓口受付終了時刻までに振込むこと。</p> <p>ただし、本学大学院博士前期課程修了見込みの者で、引き続き博士後期課程に進学する者は不要。</p> <p>※納入済みの入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。</p> <p>① 検定料を振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかったまたは出願が受理されなかった）場合 ② 検定料を誤って二重に振り込んだ場合</p> <p>返還請求の方法</p> <p>「検定料振込受付証明書」を添付の上、検定料返還請求書を下記住所まで郵送してください。期限・請求書様式など詳細は本学ホームページ【http://www.fpu.ac.jp/admission/outline.html】をご覧ください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>福井県立大学 財務企画課 〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1 TEL 0776-61-6000（内線1058）</p> </div>	
<p>⑤ 志望理由書</p>	<p>所定の用紙に本人が記入する。</p>	
<p>⑥ 推薦書</p>	<p>所定の用紙に修士課程または博士前期課程における修士論文の指導教授または所属長（官公署・民間企業に在職している場合）が記入する。</p>	
<p>⑦ 成績証明書</p>	<p>修士課程または博士前期課程の成績証明書 ※出願資格（5）（6）（7）により出願する者は、学部等の成績証明書</p>	
<p>⑧ 博士前期（修士）課程修了（見込）証明書</p>	<p>出身大学長が作成、発行したもの ※出願資格（5）（6）（7）により出願する者は、学部等の卒業証明書</p>	
<p>⑨ 修士の学位論文等</p>	<p>提出書類</p>	<p>該当者</p>
	<p>ア. 修士論文（写）：3部 イ. 修士論文の要旨：3部 （4000字以内）</p>	<p>・修士の学位を有する者 ・修士課程または博士前期課程 在学中の者</p>
	<p>ウ. 学術論文（写）：3部</p>	<p>・学術雑誌等に発表した学術論文がある者</p>
<p>⑩ 研究計画書</p>	<p>本学に入学した場合の研究テーマ、研究方法等の研究計画を所定の用紙に<u>2000字程度</u>で具体的に記入する。</p>	
<p>⑪ 健康診断書</p>	<p>所定の用紙により提出する。</p>	
<p>⑫ 住民票（外国人の場合）</p>	<p>国籍、在留資格・期間の記載されたものを提出する。</p>	
<p>⑬ 受験票返送用封筒</p>	<p>所定のものに、受験票返送先の住所、氏名、郵便番号を明記し、372円切手を貼る。</p>	

5 選抜期日および選抜方法等

(1) 選抜期日

〔第1次〕平成30年9月 2日(日)

〔第2次〕平成31年2月 3日(日)

(2) 選抜方法

学力試験(英語)、口述試験、書類審査により総合的に判定する。

なお、試験の成績によっては、定員に満たないときでも、入学を許可しないことがある。

(3) 時間割

選 抜 期 日	試 験 時 間	試 験 科 目
9月 2日	10:30～12:00	英 語 ※辞書、電子辞書持込み可
2月 3日	13:00～18:00	口述試験

(注)筆記試験は開始後30分以内の遅刻に限り受験を認める。ただし試験時間の延長は行わない。

(4) 会場

福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1 福井県立大学永平寺キャンパス

6 配点

学力試験(英語)	口 述 試 験
100	100

*口述試験の配点には出願書類の評価を含みます。

7 合格発表

(1) 発表期日

〔第1次〕平成30年9月10日(月) 13時

〔第2次〕平成31年2月12日(火) 13時

(2) 発表方法

福井県立大学永平寺キャンパス構内に掲示するとともに、合格通知書を本人あて郵送する。

8 成績の開示

本学の受験者本人に限って、個人成績を開示します。

希望者は、次により申し込んでください。

(1) 平成31年度入学試験開示の申込期間

第1次募集の結果 平成30年10月22日(月)から12月21日(金)まで

第2次募集の結果 平成31年 4月22日(月)から 6月21日(金)まで

(2) 申 込 者 受験者本人に限ります(代理人は不可)。

(3) 申 込 先 福井県立大学教育推進課

(4) 申 込 方 法 本学受験票を持参の上、来学し、所定の用紙により申し込んでください。

(5) 開示の内容

個人成績 学力試験(英語)・口述試験の各点数

(6) 開示の方法 閲覧により開示します。

(7) 問い合わせ先 福井県立大学教育推進課

福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1

TEL 0776-61-6000 (内線1023)

9 入学手続

(1) 入学手続期間

〔第1次〕平成30年9月11日（火）～9月18日（火）（消印有効）

〔第2次〕平成31年2月13日（水）～2月20日（水）（消印有効）

(2) 入学手続方法

入学手続の詳細については、合格通知書送付の際に通知する。

10 入学に必要な経費等

(1) 入学料

入学手続の際には、下記の金額の入学料を納付する。

① 福井県内の者 188,000円

② 上記以外の者 282,000円

(注) 福井県内の者とは、以下のいずれかに該当する者のことをいう。

ア 平成30年4月1日以前から引き続き福井県内に住所を有する者

イ 平成30年4月1日以前から引き続き福井県内に1親等の親族が住所を有する者

ウ 理事長がこれらに準ずると認める者

(注) 本学大学院博士前期課程修了見込みの者で、引き続き博士後期課程に進学するものについては不要

(2) 授業料

① 金額 年額 535,800円

② 納付方法 前期（納付期限5月12日）、後期（同11月12日）の2回に分けて納付する。

(注1) なお、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用される。

(注2) 社会人学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限の3年で修了することが困難と予想される場合、申請により修業年限を4年、5年または6年とすることを認める長期履修制度がある。

この制度が適用された場合、授業料は3年分を4年、5年または6年で分割納入することになる。

(3) その他

奨学金、授業料減免・徴収猶予等の制度については、入学後通知する。

11 個人情報の取扱いについて

福井県立大学では、個人情報について以下のとおり取扱いますので、予めご了承ください。

(1) 個人情報は、「福井県個人情報保護条例」および「公立大学法人福井県立大学個人情報保護取扱規程」に基づき、適正に処理します。法令等の規定に基づくときなどの例外を除き、原則として、第三者に提供することはありません。

(2) 本学への出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所およびその他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等における調査、研究、分析、⑤およびこれらに付随する業務を行うために利用します。

(3) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査、研究、分析を行うために利用します。

(4) 各種業務での利用においては、一部の業務を外部委託する事があります。この場合、受託者には個人情報の保護が義務づけられます。

(5) 本学への出願にあたってお知らせいただいた個人情報および入試成績は、入学者のみ入学後の、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

1 2 障害を有する入学志願者等との事前相談

障害を有する等、受験上および修学上の配慮を必要とする可能性のある入学志願者は、出願前にあらかじめ福井県立大学教育推進課まで連絡し、相談してください。

(1) 相談の時期 出願期間開始まで

(2) 相談の方法 相談書（様式は自由で、健康診断書等を添付したもの）を提出してください。必要な場合は、本学において志願者またはその立場を代弁できる関係者等との面談を行います。

1 3 感染性疾患の流行予防のための手続

本学では、キャンパス内での感染性疾患の流行を予防するため、既に予防接種を受けている方は、入学手続の際に流行性感染症の予防接種を受けた記録を提出していただきます。また、未接種の方は、検査および予防接種を受けていただくことがあります。

1 4 不測の事態が発生した場合の諸連絡

不測の事態により、試験日程や選抜内容など募集要項の内容に変更が生じた場合は、本学ホームページ等でお知らせしますので、出願前や受験前は特にご注意ください。

・ホームページアドレスは <http://www.fpu.ac.jp> です。

福井県立大学大学院経済・経営学研究科経済研究専攻（博士後期課程）の概要

1 専攻の概要

大学院博士後期課程は、特色ある研究分野を持ち、それに応じた研究指導体制を確立しなければならない。このような考え方に立って、本学の大学院博士後期課程では、教育・研究については、できる限り複数教授の指導という体制をつくり、それによって国際的水準にふさわしい研究と自立しうる研究者の養成を図ることを目的としている。

研究分野については、環日本海経済研究を重視した大学設立の趣旨に沿って、他大学にはみられない「北東アジア経済研究」をはじめとし、国際的比較研究を含めた「地域経営研究」と「経営管理研究」を置き、これらを支える基礎として「応用経済学研究」を設置している。

2 各研究分野の概要

(1) 応用経済学研究

不完全情報、ゲーム的状况、収穫逓増状況下のミクロ分析、企業間の諸理論、オープン・マクロにおける新古典派とケインズ・ファンダメンタリズム、為替率決定の諸理論、戦略的貿易政策、戦略的産業政策、厚生経済学の現実への適用等、ミクロ、マクロの高次理論と理論に裏付けられた政策の研究指導を行う。

(2) 地域経営研究

都市問題や地域経営の理論と現実問題に関する研究、現代地域開発と財政問題に関する研究および農業、食料産業等の地域産業に関する研究等、地域経営、地域開発等に関する研究指導を行う。

(3) 経営管理研究

経営戦略、マーケティングを中心とした企業経営の諸問題、経営の基礎理論と現実への応用問題、および人事、財務、国際経営、会計と会計学などのテーマに関する研究指導を行う。

(4) 北東アジア経済研究

日本をはじめとする東アジア諸国の近代経済発展とその相互関連性に関する研究、環日本海を中心とする北東アジア地域における21世紀の望ましい開発戦略の理論的・実証的研究、中国経済の今後の発展方向に関する研究等、北東アジア地域の経済に関する研究指導を行う。

いずれの研究分野についても、理論と現実との一体化の上に立ち、かつ、具体的事例に基づく実証的な研究を重視する。

3 授業科目

(平成30年度)

研究分野	授業科目
応用経済学研究	応用（マクロ・ミクロ）経済学特別演習Ⅰ 応用（マクロ・ミクロ）経済学特別演習Ⅱ 応用（マクロ・ミクロ）経済学特別演習Ⅲ
地域経営研究	地域経済論特別演習 財政・文化経済学特別演習 地域産業論（農業）特別演習 経済学史特別演習
経営管理研究	会計学特別演習 現代経営学特別演習 労働経済論特別演習 現代日本企業論特別演習
北東アジア経済研究	東アジア比較経済史特別演習 北東アジア経済特別演習 中国経済論特別演習 ロシア経済論特別演習

注）年度によって開講されない科目がある。



【永平寺キャンパス】

Eiheiji Campus

◆ map & access

〈京福バス〉

J R福井駅西口バスターミナル1番のりば
27・33・34・35・37系統
「県立大学」下車（所要時間約40分）

〈乗用車〉

J R福井駅前より約20分
北陸自動車道 福井北I.Cより約10分



公立大学法人

福井県立大学

Fukui Prefectural University

〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島 4-1-1

TEL. 0776-61-6000(代) FAX. 0776-61-6012

問い合わせ先 教育推進課